

第5学年 社会科

	単 元	観 点	評 価 規 準	時 数
一 学 期	わたしたちのくらし と国土	社会的事象への関心・ 意欲・態度	日本の国土の位置、国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活について、意欲的に調べようとしている。	18
		社会的な思考・判断・表 現	日本の国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活について、自然環境が人々の生活や産業とつながっていることを、資料をもとにしながら関係づけて考え、適切に表現している。	
		観察・資料活用の技能	日本の国土の位置、国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活などについて、地図や地球儀、その他の資料を活用して必要な情報を集め、読み取ったりまとめたりしている。	
		社会的事象についての 知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、日本の位置と領土などをとらえている。 国土の自然環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを理解している。 	
二 学 期	食料生産を支える 人々	社会的事象への関心・ 意欲・態度	日本の農業や水産業、様々な食料生産の様子に関心をもち、意欲的に考えるとともに、国民生活を支えている食料生産の重要性や発展について考えようとしている。	25
		社会的な思考・判断・表 現	日本の農業や水産業、様々な食料生産の様子から学習問題を見出し、予想や、それを解決するための学習計画を立てて取り組み、国民生活を支えている食料生産の重要性や自然環境との深い関わりについて考え、適切に表現している。	
		観察・資料活用の技能	地図や地球儀、統計などの資料を活用しながら、日本の農業や水産業、様々な食料生産の現状や課題を読み取り、調べたことや考えたことを白地図や新聞、ノートなどにまとめたり、表現したりしている。	
		社会的事象についての 知識・理解	様々な食料生産が国民の食料を確保するために重要な役割を果たしていることや、その食料生産が様々な人々の工夫や努力によって支えられていること、自然環境と深い関わりをもつて営まれていること、自給率や従事者の減少といった課題があることについて理解している。	
二 学 期	工業生産を支える 人々	社会的事象への関心・ 意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 身近な工業製品を手がかりにして、自動車工場をはじめとした工業生産の様子に関心をもち、意欲的に調べようとしている。 国民生活を支える工業生産の発展について、関心をもって考えようとしている。 	27
		社会的な思考・判断・表 現	<ul style="list-style-type: none"> 自動車づくりの様子や工業製品を通じた海外との結びつきなど、工業生産の様子について学習問題や予想、学習計画を考え、適切に表現している。 工業生産の様子と国民生活とを関連づけて、工業生産が国民生活を支えるために果たしている役割について考え、的確に表現している。 	
		観察・資料活用の技能	様々な工業生産の様子や課題、貿易や海外生産の様子について、地図や地球儀、グラフなどの資料を活用して適切に読み取り、ノートなどにまとめている。	
		社会的事象についての 知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 自動車をはじめ、様々な工業製品が生活の中では使われており、工業生産が、国民生活を支える重要な役割を果たしていることを理解している。 工業の種類や工業地域の分布など、日本の工業の特色について理解している。 工業生産に携わっている人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などはたらきを理解している。 	

	くらしを支える情報	社会的事象への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・放送、新聞などの情報産業が広く伝える情報や、様々な場面で広がる情報ネットワークの活用が、自分たちの生活にもたらす影響について、意欲的に調べている。 ・社会の情報化の進展に関心を持ち、情報の有効な活用について自分なりに考えようとしている。 	13
		社会的な思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・放送・新聞などの情報産業のはたらきや情報化の進んだ社会の様子と、自分たちの生活との関わりについて、学習問題や予想、学習計画を考え、適切に表現している。 ・情報産業のはたらきや情報化した社会の様子と関連付けて、情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを考え、適切に表現している。 	
		観察・資料活用の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・資料やインターネットを活用したり、聞き取り調査をしたりして、放送・新聞などの情報産業のはたらきや情報化した社会の様子について必要な情報を集めて読み取っている。 ・調べてわかったことや考えたことを、ノートやレポートなどにわかりやすい構成でまとめている。 	
		社会的事象についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・放送・新聞などの情報産業のはたらきや、情報ネットワークの活用などに見られる情報化の進んだ社会の様子について理解している。 ・情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることをとらえるとともに、情報の有効な活用が大切であることを理解している。 	
三学期	国土の自然とともに生きる	社会的事象への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源のはたらき、自然災害とその防止の取り組み、公害と生活環境との関わりなどに関心を持ち、意欲的に調べている。 ・国土の環境保全や自然災害の防止の重要性に関心を持ち、協力して取り組むことの大切さをとらえ、自分たちにできることを意欲的に考えている。 	17
		社会的な思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源のはたらき、自然災害とその防止の取り組み、公害と生活環境との関わりなどについて、学習問題や予想、学習計画を考え、適切に表現している。 ・森林資源のはたらき、自然災害や公害の発生、人々の生活や産業の様子などを相互に関連付けて、国土の自然環境と人々の生活や産業との密接な関連について考え、適切に表現している。 	
		観察・資料活用の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や地球儀、その他の資料などを活用して、国土の自然環境の様子などについて必要な情報を集めて読み取り、調べたことをノートや白地図などにまとめている。 	
		社会的事象についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・国土を保全している森林資源のはたらきや自然災害の防止の取り組みについてとらえ、国土の自然環境が自分たちの生活や産業と密接な関わりをもっていることを理解している。 ・公害から人々の健康や生活環境を守ることの大切さを理解している。 	

【移行措置内容】

・平成30年度および平成31年度の第5学年の内容にあたっては、現行学習指導要領の2(1)アのうち「我が国の位置と領土」の部分を省略し、新学習指導要領の2(1)ア(ア)のうち「世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲」の部分を加え、新学習指導要領の3(1)ア「領土の範囲」については竹島や北方領土、尖閣諸島が我が国固有の領土であることに触れること。